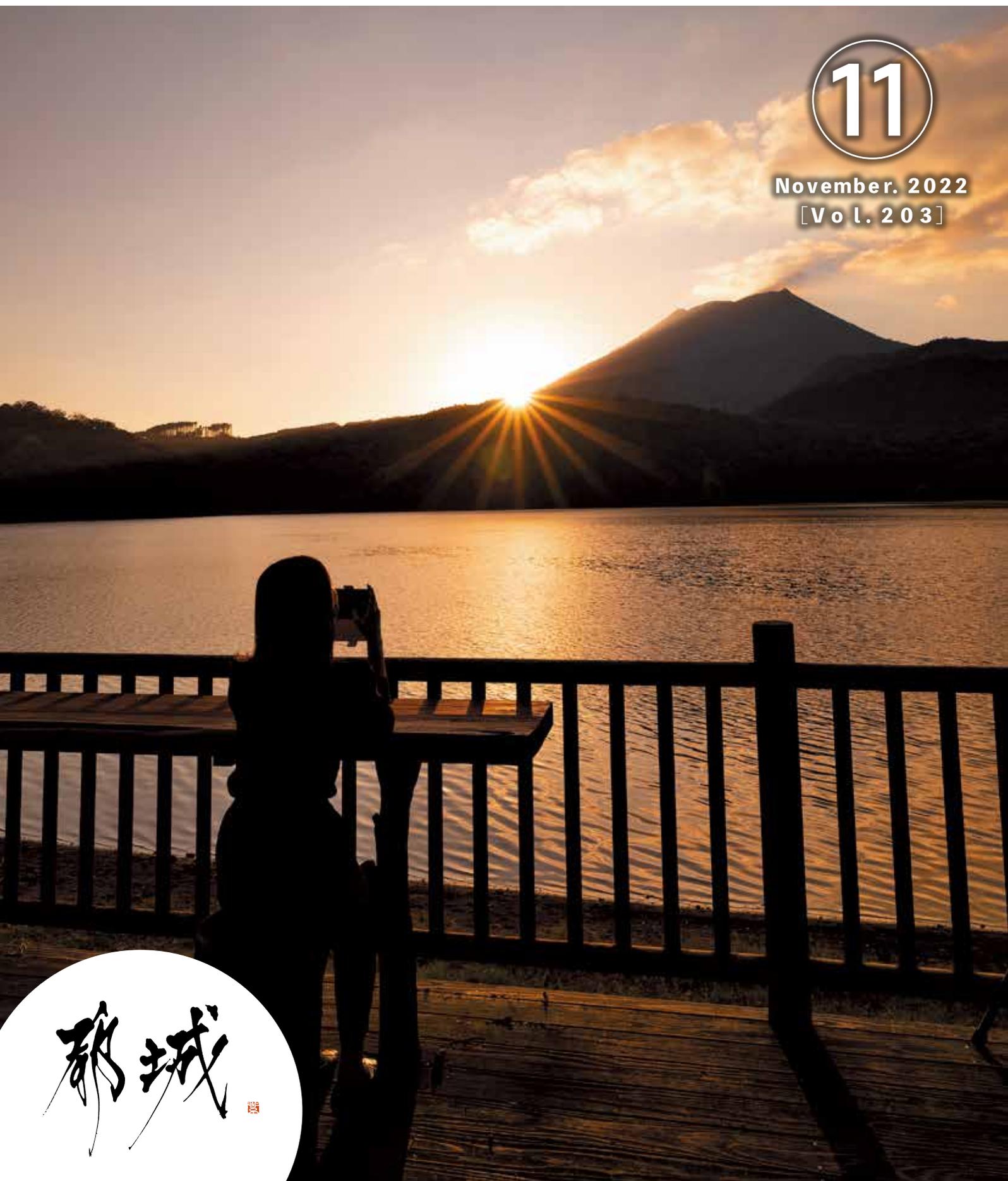


MIYAKONOJO

11

November. 2022

[Vol. 203]



新 城



図書館の来館者数が400万人を突破！



平成30年4月に開館した市立図書館。来館者が400万人を突破し9月16日、記念セレモニーを開催しました。400万人目の水引友莉恵さんは「図書館の雰囲気が好きで、子どもたちも好きな絵本を借りるのをいつも楽しみにしている」と笑顔を見せました。

2年ぶりの創作と鑑賞の秋



都市美術展の表彰式を9月24日、コミュニティセンターで開催しました。コロナ禍の影響で2年ぶりに審査が行われた本美術展。274作品の中から、河野宗平さんの作品「森へおかえり」が大賞を受賞し、河野さんは喜びの声を上げました。

寺田総務大臣へ支援策を直接要望



9月25日、台風14号被災地視察のため、寺田総務大臣が宮崎県を訪れました。視察後は三股町役場で河野知事や池田市長らと意見交換を実施。池田市長は本市の被害状況を説明し、国への支援策などを要望しました。

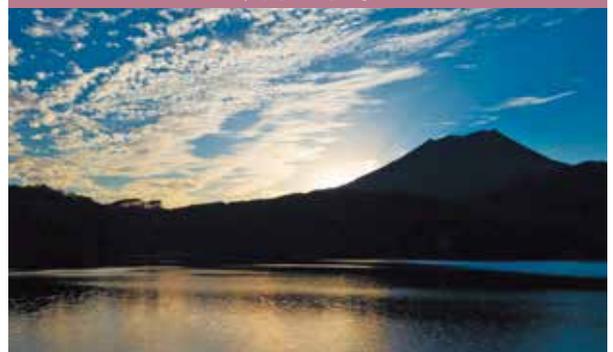
※本市の被害状況は25ページに掲載

今月の内容 CONTENTS

- 02 まちの話題
- 04 スポーツにあらゆる可能性をかける
スポーツコミッション始動
- 06 活気あふれる！地域活性化の取り組み
- 08 私がファミサポで活動している理由
- 10 このまちで暮らしていくために～多文化共生のまちづくり～
- 12 11月は児童虐待防止推進月間
- 13 11月12日(土)～25日(金)は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。
- 14 みんなで守ろう「地域の宝」
- 15 毎月第3日曜日は「家庭の日」
- 16 人の風景
- 18 国民健康保険(国保)の健全な運営に協力ください
- 19 11月9日から秋の全国火災予防運動が始まります
- 20 税金は納付期限までに納めましょう
- 21 11月8日はいい歯の日／マイナンバーカードを取得してQUOカード5000円分もらおう！
- 22 INFORMATION (市からのお知らせ) / 未来のために減らそう！プラスチックごみ／台風14号の爪痕
- 27 がん検診を受けよう！／今月のお便り
- 28 企業の力／今月の読者プレゼント
- 29 国際交流員のひとりごと／美術館情報／歴史探訪／都城島津伝承館だより
- 30 Let'sみやこんじょい／おすすめ図書／まちなかdeわくわく
- 31 都城フィロソフィ／NPOのイベント情報／LINEにゆるす／番組紹介／現住人口／編集後記
- 32 都城市ふるさと納税／広告

今月の表紙

COVER



高千穂峰に落ちる夕日

都城市と高原町の境にある御池で、高千穂峰の山裾に落ちる秋の夕日を撮影しました。撮影に適したタイミングは2分弱。何度も通ってようやく表紙の一枚を撮ることができました。夕日が落ちると急に気温が下がり、秋の気配をより強く感じた撮影となりました。



大切な人に、思いを込めたラブレターを

明道小学校で10月3日、本市PRロゴを手掛けた書家・紫舟さんの指導の下、大きな和紙に大切な人への思いをつづるラブレタープロジェクトを開催しました。参加した3・4年生の児童約60人は、自分を支えてくれている人たちに宛て、普段はなかなか素直に伝えることができない、思い思いの「ありがとう」の気持ちを筆に込めていました。



マイナンバーカード特別賞受賞！



10月2日、デジタル庁主催「good digital award」で、本市は「マイナンバーカード特別賞」を受賞。河野大臣からの高い評価を受けて、池田市長は「デジタル化の恩恵を市民の皆さまにお届けできるよう、さらに尽力する」と力を込めていました。

デジタルを体験しよう！



デジタルの日の10月2日、「誰一人取り残されない、人に優しいデジタル化」を実現するため、産学官が連携したイベントをMallmallなどで開催。4D-VRなどのデジタル技術に触れ、体験した参加者らは、楽しそうにデジタルの日を過ごしていました。

御神木ヴァイオリンの完成を報告



みやこんじょ大使で音楽家の山内達哉さん(写真右)が10月7日、池田市長を表敬訪問。災害に遭い樹齢数百年という役目を終えた御神木で制作した御神木ヴァイオリンの完成を報告しました。市長室では演奏が披露され、神秘的な音色が響き渡りました。

お気に入りの都城の景色を絵画に込めて



都城市景観図画コンクールの表彰式を10月4日、市長室で開催しました。今年は「私のお気に入り、都城の景色」をテーマに846人が応募。特選に選ばれた3人は、総合文化ホールや金御岳、関之尾滝の景色を、思い思いに描いていました。

左から米満糸乃さん(上長飯小3年)、瀬之口陽太さん(沖水小5年)、黒木優海さん(小松原中2年)

スポーツに あらゆる可能性をかける スポーツコミッション始動



本市が持つ魅力や資源を最大限活用し、スポーツによる地域活性化をけん引する組織として、令和4年4月に設立された一般社団法人都城市スポーツコミッション(MSC)。今回は、MSCが担っていく役割などについて紹介します。

◎問い合わせ 都城市スポーツコミッション ☎36-8420

スポーツのまち「都城」

これまで本市は、温暖な気候と豊かな自然、充実した設備を活用して、プロスポーツチームのキャンプをはじめ、アマチュア団体などの合宿誘致に力を入れてきました。

昨年度までに、Jリーグのツエーゲン金沢が7回、栃木SCが11回キャンプで訪れ、プロ野球選手の自主トレなども毎年行われています。

さらに、令和9年度の国民スポーツ大会、障害者スポーツ大会(国スポ・障スポ大会)開催に向け、山之口運動公園や都城運動公園の整備が進んでいます。

MSCの誕生

この状況を好機と捉え、本市のスポーツ拠点施設や特色ある観光資源を最大限に活用し、競技大会などのスポーツイベントの開催やキャンプ・合宿の誘致などで、さらなるスポーツの機会を創出。スポーツ関連団体などの連携強化のマネジメントを行い、スポーツ振興および交流人口の拡大を図り、地域・経済活性化に貢献していくことを目的として、MSCが設立されました。



※完成イメージ

都城運動公園



※完成イメージ

山之口運動公園

加速する新たな取り組み

現在 MSC では、スポーツキャンプの誘致や合宿団体の受入支援を実施。プロ野球秋季教育リーグ「みやざきフェニックス・リーグ」や天皇杯全日本バスケットボール選手権大会などの大会運営にも携わっていて、スポーツイベント支援業務も力を入れています。

また、今年度は、スポーツによる地域活性化を目的とした研修を実施。都城観光協会をはじめとした地域経済団体や行政、スポーツ団体など、関係機関が一丸となったスポーツの魅力発見や地域資源の発掘に努めています。

巨人軍ファームキャンプも決定

令和5年2月1日から28日まで、読売巨人軍のファームキャンプを本市で行うことが決定しました。キャンプ会場の高城運動公園では、今後、サブグラウンドの整備や屋内競技場にワイヤーネット設置などを行う予定で、MSC と市の両輪で準備を進めています。

今後の展望

山之口運動公園の完成を見据え、交流人口の拡大や地域経済の活性化を実現するため、フルマラソンなどの大会開催に向けた研究を行っています。

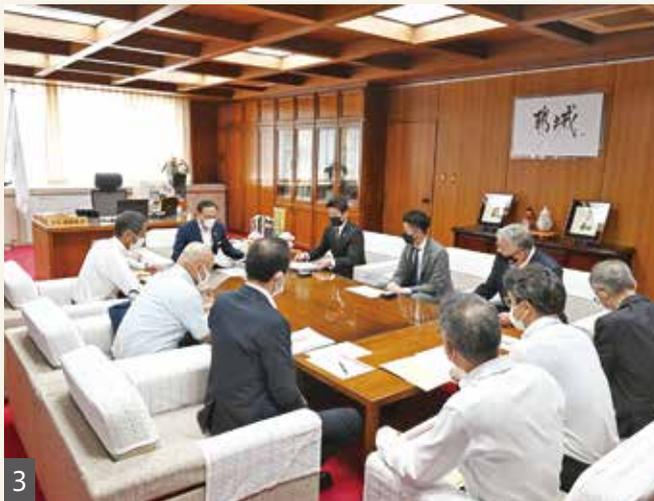
また、山之口運動公園や都城運動公園などの新たに完成する施設を生かしたスポーツキャンプ・合宿などの誘致を進めるとともに、国スポ・障スポ大会の成功に向けた機運の醸成の取り組みを推進していきます。



1



2



3

①・②プロ野球秋季教育リーグ「みやざきフェニックス・リーグ」で運営支援を行うMSC、③日本バスケットボール協会市長表敬

INTERVIEW



都城市スポーツコミッション
かんみやだ
上宮田 珠美さん

スポーツは、「する」「みる」「ささえる」など、さまざまな関わり方ができ、楽しさや喜び、感動を感じることができます。

スポーツを通してたくさんの方が交流していくことが、地域や経済の活性化につながると考え、私たちも活動を通して都城市を盛り上げていきたいです。

今回の特集記事でMSCの役割が伝

わってほしいです。今後、市民の皆さんにより身近に感じてもらうよう活動を活発化させていきます。例えば、市外のチームとの合宿を行う際の困りごとがありましたらMSCに相談ください。

MSCは、スポーツあらゆる可能性があると感じて活動していきます。



MSC
ホームページ

活気あふれる！

地域活性化の取り組み

人口減少が進む中、市内では、地域活性化について住民自らが考え、行動するという意識が根付きつつあります。まちづくり協議会や自治公民館、NPO、各種団体などによる、主体的で意欲的な地域活性化の取り組みの中から、今回は「たかざきフットパス」を中心に紹介します。

◎問い合わせ 地域振興課 ☎23-7146
高崎地域生活課 ☎62-1111

誰かがやってくれるのではなく、自分たちでやろう

全国的に、若年層の減少や高齢化の進展により、地域の人材不足や絆の希薄化が進み、活力の低下が危惧されています。このため、誰もが安心して住み慣れた地域で暮らせるよう、住民やさまざまな団体、行政などが積極的に協働の取り組みを進めています。

本市でも、住民主体のまちづくりを進めるため、平成22年度から各地区でまちづくり協議会が設立。同25年度からは、地域の課題解決を後押しするため、都市地域活性化事業を展開しながら、地域の力で課題を解決する取り組みを支援しています。

例えば、祝吉地区では、生活困窮者への食の支援や居場所づくりを目的とした「スマイルカフェ祝吉事業」を実施。また、五十市地区では、「イルミ&アートフェスタ」と題した地域のにぎわい創出に取り組んでいます。さらに、庄内地区では、まちづくりに高齢者だけではなく、30代、40代の世代を巻き込むために、交流拠点「みーとん」をつくりました。この拠点を中心に「このまちに住みたい、このまちが好き」という気持ちで育まれつつあります。

地域の魅力をフットパスで発信

高崎地区では令和3年度から、北九州市立大学と連携しながら市内初のフットパス事業の取り組みを始めました。

フットパス(Footpath)とは、イギリスを発祥とする「森林や田園地帯、古い街並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩く(Hike)ことができる小径(Trail)」という意味で、全国各地で活動が盛んになっています。フットパスの特徴は健康のためのウォーキングとは異なり、参加者自らが地図を元にゆっくりとしたスピードで地域を歩くことにあります。

フットパスを通じて、高崎地区の美しい風景や旬の食材など、その魅力を発信していけるよう、地域の皆さんが笑顔とともに参加者を快く受け入れる準備を進めています。

※11月2日(水)放送予定のMRT「幸せ上々みやこのじょう」で紹介



フットパスは地域を元気にする

北九州市立大学地域創生学群では、平成26年度から福岡県の中間市や築上町などでフットパスによる地域活性化に取り組んでいます。学生らが地域を歩き、住民とのコミュニケーションを図りながらコースづくりを行い、併せてSNSなどでの積極的な魅力発信によっ

て、交流人口の獲得につながっています。この知見などを生かして、昨年度から高崎地区のコースづくりにも参画しています。今後、地域に住む皆さんと外部からの来訪者による対話が生まれ、特産品などの周知につながり、地域全体が元気になることを期待しています。



北九州市立大学
地域創生学群長
内田 晃 教授



10月7日(金)、北海道からのグループを迎えたツアーの様子(笛水みごちコース)

たかざきフットパス

市ホームページでは、2つのコースを動画とともに紹介しています。

※QRを読み込むか、または「たかざきフットパス」で検索ください



●大牟田せせらぎコース

約3.7km(約2時間)で、まちの人との会話と川のせせらぎを楽しむコース

●笛水みごちコース

約3.2km(約1時間40分)で、四季によって移り変わる風景を楽しむコース



ツアーに参加し笑顔を見せる北九州市立大学の学生



高崎地区フットパス事業検討委員会

古川 辰昭 会長

地域の魅力が再発見できました

今回、北九州市立大学の学生さんや地域の皆さんとともに、フットパスのコースづくりに取り組んで、さまざまな気付きがありました。例えば、四季によって移り変わる風景を楽しむなど、今まで気付かなかった地域の魅力が再発見できました。

今後、高崎地区では各地域でコースづくりを進め、市内外から多くの皆さんを受け入れ、交流の輪を広げていきたいと考えています。一回限りの関係ではなく、末永く愛着を持ってもらえるよう、笑顔とおもてなしの心で高崎の魅力をお届けしていきたいです。

都城の子どもたちを見守りたい

私がファミサポで

活動している理由

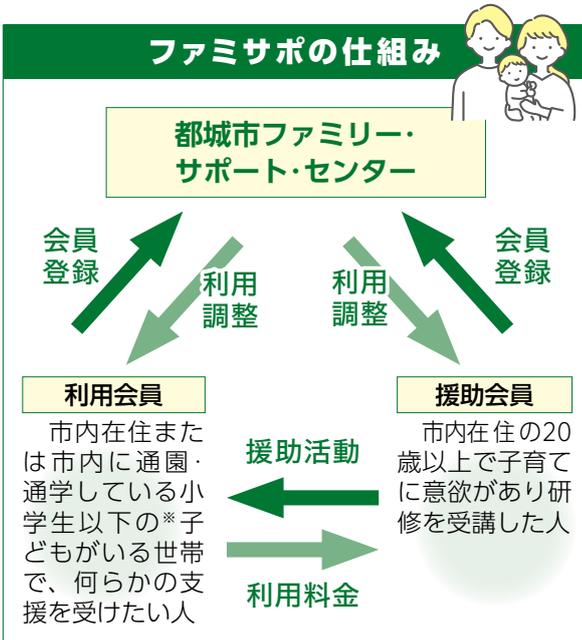


子どもとの触れ合いの時間が
うれしくて活動を続けています

かきなみ たかこ
柿並 貴子さん (久保原町)
援助会員歴 6年

子どもと関わることが大好きで、子育て時代のママ友の勧めから、援助会員に登録しました。

小学1年生から6年生までの4人のサポートを、週に6回程度行っています。活動する曜日が決まっているので、ファミサポの予定が自分の生活のリズムにもなっています。子どもたちの成長が何よりの楽しみになっていて、サポートしている私の方が人生のやりがいももらっています。子どもがサポートを卒業する時は寂しい気持ちもありますが、この活動を続けていくことで、ずっと子どもたちと関わることができるので、子ども好きな人にはお勧めです。子育て世帯のお父さんやお母さんはじめ、おじいちゃんおばあちゃんなど、多くの人と関わることができるのも、ファミサポの魅力です。



*障がいがある場合は18歳まで

地域で子どもを育てるファミリー・サポート事業は、講習を受けることで、誰にでもできる子育て支援です。都城市ファミリー・サポート・センター（ファミサポ）は、子育ての援助を受けたい人と、子育ての援助ができる人のマッチングや利用の調整を行い、働く子育て世帯の「ちょっとした困りごと」を直接サポートしています。年間6千件を超える利用があるなど、多くの子育て世帯に利用されているファミサポ。この事業は、援助会員の皆さんの活動によって支えられています。

◎問い合わせ 保育課 ☎23-4894



ファミサポの援助活動は
今の私の大きな生きがいです

おさか きくこ
小坂 規久子さん (鷹尾二丁目)
援助会員歴 1年半

5年前に都城市に転入して、地域とのつながりを持ちたいと考えていたところ、知り合いからこの活動を紹介してもらい、援助会員になりました。

11カ月児から小学6年生まで4人の子どもたちの送迎や預かりを、週6回程度行っています。活動を通して、たくさんの子どもの成長を「すぐそばで」「何度も」見守ることができるのは、本当にうれしくて、自分の幸せの一部にもなっています。内気な子どもへの関わり方に不安を感じたこともありましたが、その子の母親から「小坂さんに話しかけてもらえて、子どもも喜んでいる」と聞かされた時には、とても感激しました。

誰かの役に立ちたいと始めた活動ですが、今では自分が一番元気をもらっていますね。



かわいい盛りを何度も見られるのはファミサポならではの

かわの めぐみ
川野 恵美さん (若葉町)
援助会員歴 6年

周りに知り合いのいない子育て世帯を多く見てきた経験から、援助を必要とする人の手助けをしたと思い、活動を始めました。

現在、1歳児から小学5年生までの8人をサポートしています。習い事や児童クラブへの送迎中が一番触れ合える時間で、ゲームの話や学校での出来事など、毎回楽しい話を聞かせてくれます。みんな毎週のように会っているので、それぞれに思い出がたくさんあります。これまで、赤ちゃんを預かるサポートも何度かありましたが、この時期の子どもに寄り添えるのは、他ではない経験だと思います。6年間でサポートを終えた子どもも、たまに会うと声をかけたり、手を振ったりしてくれます。これからも、たくさんの子どもたちを見守っていきたいです。

あなたも援助会員になりませんか

空いた時間でできる援助活動は、セカンドキャリアとして、また、子どもたちとの触れ合いを通して、喜びややりがいを感じることができます。援助会員登録を希望する場合は、「援助会員養成講座」を受講ください。

【援助会員養成講座 (おおむね4時間×6日)】

●日程 令和5年1月23日(月)～3月1日(水)の間の6日間 ※要申し込み

●申問 1月16日(月)までに都城市ファミリー・サポート・センター (都城市社会福祉協議会内) ☎26-3810



●主な援助活動 子どもの一時預かりや自家用車による送迎

●活動時間 基本的に月～金曜日の7時から19時まで

●援助会員へのサポート 傷害・責任賠償・自動車団体等保険加入

●報酬 1時間当たり600円
(利用会員300円+市助成300円)

●その他 自家用車による送迎援助に対し、移動区分に応じて燃料費相当額の助成があります。

このまちで暮らして いくために ～多文化共生のまちづくり～

市では、国籍や民族などの異なる人同士が、互いの文化的な違いを認め合い、そこに住む人たちが等しく、安心・安全に暮らすことができる「多文化共生」のまちづくりを目指しています。今回は、市内に暮らす特定技能外国人のインタビューなどを通して、多文化共生について考えます。

◎問い合わせ 地域振興課国際化推進室 ☎23-2295

本市の外国人住民数は、平成25年8月時点の782人から、令和4年8月現在では1823人と約2.3倍に増加。その国籍も、約40カ国と多様化しています。

多文化共生社会を実現するためには、外国人住民だけでなく、日本人も地域に住む外国人への理解を深めることが大切です。文化庁の資料によると、外国人が希望する情報発信言語として「*やさしい日本語」を選んだ人は76割、英語を選んだ人は68割となっています。外国人とコミュニケーションを図る言語は、英語だけではありません。やさしい日本語などを用いて心を通わせましょう。

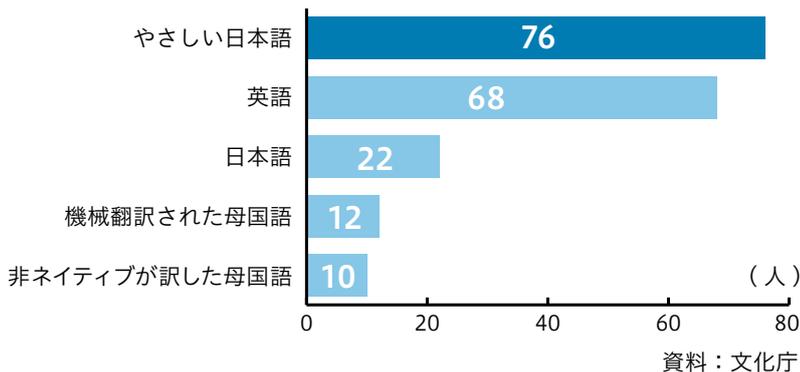
※難しい言葉を言い換えるなど、相手に配慮した分かりやすい日本語

このまちの一員として 笑顔で暮らしたい

祝吉地区公民館で行われている日本語教室。ここで日本語ボランティアの先生と向き合うのは、2年10カ月前から特定技能外国人として市内で暮らす、テツテツポウイトウさん（ミャンマー出身）です。

普段、会社の寮で生活するトウさんは、近所の日本人になかなか声が掛けられないことを、もどかしく感じていました。「もっとたくさんの人とつながりたい」という思いから、仕事が終わってからも日々勉強に励んでいて、日本語能力試験（日本語を母国語としない学習者を対象とした日本語能力を測定する試験）の、一番難しいレベルであるN1の試験合格を目指しています。

外国人100人が希望する情報発信言語（複数回答有）



多文化共生モデル地区

市では、地域と連携しながら、多文化共生のまちづくりを推進していくため、3つのモデル地区を選定。重点的に多文化共生事業を実施しています。

●沖水地区～生活安全交流会～

6月26日(日)、外国人住民と高校生などの日本人ボランティアが参加し、日本の交通ルールやごみの出し方、災害などについて共に学びながら交流を深めました。



●祝吉地区～日本文化体験・日本語支援～

「一般社団法人霧島山麗活性化人材育成協会」が、技能実習生を対象に、日本の文化を体験しながら日本語を学ぶ教室を定期的を開催しています。



●小松原地区～日本語講座(初級)～

市内在住の外国人住民の中には、日本語を全く勉強したことがなく、日常生活で大変な苦勞をしている人もいます。

そこで、日本語を全く勉強したことがない外国人住民を対象に、日本語講座(初級)を開催します。

●日程 11月7日(月)～12月8日(木)

●場所 小松原地区公民館



日本語教室に参加するテッテッポウさん

そんなトウさんの趣味はカメラ。休みの日には、お気に入りのカメラを片手に、街に散策に出かけます。「写真を撮りに行くと、声をかけられることもあります。こんなにちがうとか、日本語が上手ですね」とか。そこから一緒に写真を撮ることもあります。普段、仕事以外で日本人と話す機会がないので、話しかけてもらえてうれしいです」とトウさんは笑顔を見せます。「これからこのまちで、一生懸命に働きたい。そして、私もこのまちの住民として、日本人と笑顔で豊かな生活を送りたい。そのためにも、もっと日本語の勉強を頑張ります」と、目を輝かせながら語ってくれました。

「やさしい日本語」に挑戦してみよう

ステップ① 日本人にも分かりやすい文章にする

- ・情報を取捨選択し、整理する
- ・3つ以上のことを言うときは、箇条書きにする
- ・外来語の使用に気をつける

ステップ② 外国人にも分かりやすい文章にする

- ・二重否定や受身形、使役表現をできる限り使わない
- ・難しい言葉や専門用語は使わない
- ・漢字の量に注意し、振り仮名をふる

ステップ③ 日本語教師や外国人にチェックしてもらう



11月は



児童虐待防止推進月間



全国的に児童虐待に関する通報や相談件数は増加傾向にあり、虐待により子どもの命が失われる痛ましい事件も後を絶ちません。児童虐待をなくすために、私たちにできることは何か、この機会に地域や家族で話し合ってみましょう。

◎問い合わせ こども課 ☎23-2684

児童虐待とは

子どもに対し、意図的に身体的・精神的苦痛を与える行為や、「しつけ」と称して、子どもの身体や心を傷付ける行為です。

児童虐待は、次の4つに分類されます。

身体的虐待	殴る、蹴る、ヤケドを負わせる、戸外に閉め出すなど
心理的虐待	言葉で脅す、無視する、兄弟間などで差別する、子どもの前で家族などに暴力をふるうなど
性的虐待	性的関係を強要する、性器や性交を見せる
ネグレクト (育児放棄・怠慢)	食事を与えない、不潔にする、家に閉じ込める、車内に放置する、医療を受けさせない、養育者以外の同居人などからの虐待を放置する

本市の現状

令和3年度、本市に寄せられた新規児童家庭相談は221人で、そのうち虐待に関する相談が113人でした。内訳は、心理的虐待が49人と一番多く、次いで身体的虐待37人、ネグレクト27人、性的虐待が0人でした。



あなたのしつけ、虐待かも

子どもに、生活習慣や社会のルールを教えることは大切なことです。しかし、養育者の期待を押しつけ、言葉で責め立てたり、暴力で従わせたりすることは、「しつけ」ではなく、「虐待」です。

虐待は、子どもの心に恐怖やトラウマとして残り、その成長・発達に悪影響を与えます。子どもの身体に何らかの苦痛を引き起こす行為や、不快感を意図的にもたらす行為は、どんなに軽いものであっても体罰に該当し、法律で禁止されています。

手をあげそうになった時には

子どもが言う事を聞かないなどで、否定的な感情が生じたときは、背景に何があったか、子どもの立場や主張を振り返ってみましょう。深呼吸して気持ちを落ち着けたり、ゆっくり6秒数えたりするなど、少しでもストレスの解消につながりそうな自分なりの工夫を見付け、子どもと向き合います。

子育てに悩んだら

子育てに関する悩みや心配事がある時には、専門機関に相談してみましょう。ささいなことでも、誰かに話をすることで心が軽くなり、解決

の糸口を見付けられるかもしれません。

周囲の人の気付きで守られる命

近所の人などがあいさつや声をかけてくれるだけで、養育者の気持ちが軽くなることもあります。養育者や子どもを見かけたら温かい気持ちで見守ってください。

その中で、気になることがあったら、市や児童相談所などに連絡ください。匿名でも受理されます。

子育て・虐待に関する相談窓口

こども課	☎23-2684
都城市保健センター	☎36-56661
東部保健センター(高城保健センター)	☎58-6800
西部保健センター(高崎福祉保健センター)	☎62-4411
宮崎県南部福祉こどもセンター(都城児童相談所)	☎22-4294
児童相談所全国共通ダイヤル	☎189(いちばやく) ※無料
児童相談所相談専用ダイヤル	☎0120-189-783 ※無料
児童家庭支援センターゆうりん	☎45-2140

～ 性暴力を、なくそう～

11月12日(土)～25日(金)は

「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

一人一人の個性や能力を発揮できる男女共同参画社会の実現を目指して、「男女が互いに尊重し合う意識」「暴力は許さない意識」をみんなが持ち、女性に対する暴力のない社会づくりを進めましょう。

◎問い合わせ 男女共同参画センター ☎23-2121



暴力は、その対象の性別や加害者・被害者の間柄を問わず、どのような理由があっても決して許されるものではありません。

しかしながら、現状は女性に対する暴力や人権への軽視が見受けられ、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題となっております。

女性の人権を侵害する「ゆるされない」行為

女性に対する暴力には、夫や交際相手、パートナーからの暴力(DV・ドメスティック・バイオレンス)、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシャル・ハラスメントなどがあります。

これらの行為は、女性に恐怖心と不安を与え、活動を束縛し、自信を失わせるなど女性の人権を著しく侵害します。

本市の状況

昨年度、市の女性総合相談に寄せられた相談件数は715件。そのうちDVに関する相談が176件、ストーカー被害相談が1件、性的被害相談が2件、セクハラ・パワハラ相談が3件ありました。

また、18歳以上の市民を対象に行った男女共同参画社会に関するアンケートでは、DVを受けたことがあるとの回答数が244(女性203、男性36、その他5)ありました。

性犯罪・性暴力の特性

女性に対する暴力の中でも性犯罪・性暴力は、被害者の尊厳を著しく踏みにじる行為であり、その心身に長期にわたり重大な悪影響を及ぼします。

相手が望まない性的な行為は、どのような理由・相手でも性暴力です。性暴力は、性別や年齢に関わらず、身近な人や交際相手、配偶者から被害を受けることもあります。内閣府の資料には、加害者の7/8割が顔見知りであるとの調査結果もあります。

被害者が勇気を出して周囲に被害相談をしても、服装や行動をとがめられ、被害を誰にも話せなくなるといったケースもあります。被害者は直接的な被害だけでなく、周囲からの傷つく言葉かけや、偏見・中傷などによって二次的被害を受けることもあります。

被害者は何も悪くはない

暴力をふるう人は「言うことを聞かないからだ」などとさまざまな理

由をあげますが、どのような理由であれ、暴力はふるう側に責任があり、許されるものではありません。暴力をふるわれるといい人など一人もいません。

悩まないで、まずは相談

● 市女性総合相談

※ ☎23-71157

● 宮崎県女性相談所

※ ☎0985-2213858

● 警察安全相談室

※ ☎0985-2619110

● 性暴力被害者支援センター

「さぼーとねっと宮崎」

☎0985-3818300

性暴力に関するSNS相談窓

口「Cure Time(キュア

タイム)」

※付きは、全て相

談専用電話



女性に対する暴力をなくす運動

パネル展を開催します

● 期間 11月14日(月)～25日(金)

● 場所

市役所1階

ロビー市民

サロン



11月1日(火)~7日(月)は
文化財保護強調週間

みんなで守ろう 「地域の宝」

文化財は、私たちの祖先の生活の中で生まれ、育まれてきた貴重な財産で、昔と今をつなぐ大切な役割を担う「地域の宝」です。現代に生きる私たちに生きるためのヒントを与えてくれる文化財を、みんなで守りましょう。今回は、国の重要無形民俗文化財に指定されている山之口麓文弥節人形浄瑠璃保存会の活動を併せて紹介します。

◎問い合わせ 文化財課 ☎23-9547

文化財保存の現状

市内には、多くの有形・無形文化財や民俗芸能が伝わっています。地域住民が大切に保存・継承してきましたが、現在では、少子高齢化や価値観の多様化など、文化財を守る環境が変化してきています。そのため、荒廃したり、破壊されたりしている文化財もあります。

文化財保護の取り組み

市では、国や県、市指定の文化財を中心に、地域住民と連携して保護に取り組んでいます。また、市内各地にある未指定の史跡なども、管理している個人や団体に対して必要に応じて補助を行っています。

遺跡―足元に眠る文化財―

市内には、千力以上の遺跡が確認されています。これらは「埋蔵文化財」と呼ばれる国民共有の財産です。しかし、地下にあるため、知らないうちに工事などで影響を与えてしまっている場合があります。遺跡を守ることは、私たちの大事な歴史を守ることにつながります。

その工事、ちょっと待って！



試掘・確認調査の様子

- 開発や工事、家屋の建築などを計画したときは、遺跡を守るために次の手続きが必要ですよ。
- ① 遺跡の範囲の照会
 - ② 試掘・確認調査
 - ③ 埋蔵文化財の保護
- 詳しくは、文化財課までお問い合わせください。

市民の協力で守られる文化財

市内には、地下に穴を掘って造る「地下式横穴墓」という古墳が多く存在します。同墓は、市民からの連絡で存在が確認されることも多く、その保護につながっています。

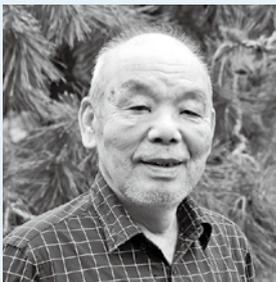
「地面に穴が開いた！」

市民からの連絡をきっかけに
1500年前の古墳を発見！



加治屋地下式横穴墓(南横市町)

先人の思いを守り、伝えていく



山之口麓文弥節人形
浄瑠璃保存会
会長 前田 公友さん

山之口麓文弥節人形浄瑠璃は、太平洋戦争などの影響で一時途絶えたものの、昭和26年に保存会を立ち上げて以来、現在まで麓地区の先人らが守り伝え続けてきました。麓小学校での伝承活動は今年で28年目を迎えます。価値観が多様化する時代の中で、次の世代

が浄瑠璃についてどう考えるかは正直分かりませんが、まずは児童らに人形に触れてもらい、浄瑠璃が「なぜ麓地区に残り続けてきたのか」を考えてもらいたいと思っています。40年後、50年後にも先人らの思いを守り続けていけたら…。そう願い、活動を続けています。

毎月第3日曜日は 「家庭の日」

～家族の心の触れ合いを大切に～

県は、家族の心の触れ合いを大切に作る日として、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定めています。皆さんのアイデアで、「家庭の日」を家族が温かい心の触れ合いを持ち、明るく楽しく過ごす1日に見ませんか。

◎問い合わせ 生涯学習課 ☎23-9545



こんな「家庭の日」を過ごしてみませんか

家族が触れ合いを持つためには、次の「5つの共感活動」が重要になります。

- ①**共遊** 自然に親しんだり、地域行事などに参加したりして、家族一緒に遊びましょう。
- ②**共食** 家族一緒に楽しく語りながら食事をしましょう。
- ③**共話** その日あった出来事などを、家族で話し合しましょう。
- ④**共汗** スポーツや野外活動に家族そろって参加し、心地よい汗を流しましょう。
- ⑤**共働** 家の掃除や地域の奉仕活動などに積極的に参加し、家族一緒に働きましょう。



「家庭の日」を応援！ 子育て応援カードでお得に過ごそう！

県内に居住し、高校生以下の子どもまたは妊娠中の人がいる家庭に交付する「子育て応援カード」。協賛店でカードを提示することで、全国47都道府県で、優待や割引などの各種サービスを受けられます。



【子育て応援カードの取得方法】

- 「宮崎県子育て応援カードポータルサイト」で新規登録し、デジタルカードを取得する



- こども課の窓口で紙のカードを受け取る

※紙のカードの新規・再発行は、在庫限りとなります。
なお、既に発行されているカードは引き続き使用することができます

【協賛店を募集！】

子育て応援サービスを実施する協賛店を募集しています。県ホームページなどで紹介されるので、協賛店のイメージアップにもつながります。

- ◎**申込方法** 「宮崎県子育て応援カードポータルサイト」から登録申請



「家庭の日」市の取り組み

市では、「地域の子どもは地域で守り育てる」という視点を一層深め、親と子をはじめ、家族の心の触れ合いを推進し、家族の良さを再認識してもらうため、家庭や学校、地域と連携して、県が定めた「家庭の日」の普及に取り組んでいます。

また、「家庭の日」に家族で市内文化施設へ来館する際の入場料を無料としています。対象の施設は次のとおりです。

◎施設・対象者

都城歴史資料館 ☎25-8011
高校生以下の子どもまたは妊娠中の人がある家庭
都城島津邸 ☎23-2116
18歳未満の子ども連れの家庭
山之口麓文弥節人形浄瑠璃資料館 ☎57-5295
高校生以下の子ども連れの家庭
高城郷土資料館 ☎58-5963
高校生以下の子どもまたは妊娠中の人がある家庭

あなたと行政を「つなぐ」

地域の身近な相談相手



人の風景

Smiling faces of miyakonojo

発足60周年を迎えた行政相談委員制度。国民から、行政活動全般に関する苦情や相談を受け付け、相談者への助言や関係機関に対する改善の申し入れなどを行っています。

行政相談委員は総務大臣からの委嘱を受け、全国の全市区町村の区域単位に配置されます。都城市内では6人の行政相談委員が各地区(都城・山之口・高城・山田・高崎)で窓口を開設し、相談に応じています。

相談内容は多岐にわたり、道路の修繕や市役所での手続きなど身近なものから、社会福祉や医療保険など、専門的な知識を必要とするものまでさまざまです。

中には行政が関わらないものもありますが、相談者が話しやすいよう真摯に耳を傾け、悩みの本質を見つけて出し、解決へとつながる道へ橋渡しをしています。

相談委員となって2年目の森田委員は、「初めのうちはどう答えていいかわからず困ったこともあったが、先輩相談委員や宮崎行政監視行政相談センターに助言をもらい乗り越えることができた」と振り返ります。

また、行政相談制度をより多くの人に知ってもらおうと都城市内の相談委員が力を入れていることが、高校生や専門学生などを対象とした出



都城市内の 行政相談委員の 皆さん

1_岩崎委員(高崎) 2_中原委員(山之口) 3_長倉委員(都城)
4_萩原委員(山田) 5_廣池委員(高城) 6_森田委員(都城) 7_広報活動の一環で行うラジオ出演 8_宮崎行政監視行政相談センター主催の一日合同行政相談所

前教室。「困りごとが起きた際には、相談できる場所があると社会に出る前に知ってほしい」との思いで、同相談センターと連携して行ってきました。都城・北諸県支部長の長倉委員は、「出前教室で、学生から信号の待ち時間の相談が寄せられるなど、認知度向上に一役買っている」と手応えを語ります。

ボランティアで行う本活動。相談委員は、活動を続ける理由を「どこに相談していいかわからず、すぎるような気持ちで相談に来られる。その人たちが少しでも楽になるよう手助けをしたい。その一心で続けている」と口をそろえます。

長倉委員は「困りごとがあるときは、地域の身近な相談相手である行政相談委員に、声を掛けてください。話すだけでも落ち着きますよ」と気さくな笑顔を見せてくれました。

※市内では、毎月各地区で1回、相談所が開かれます(都城地区では、月2回の相談所のほか、各地区公民館を月ごとに巡回しているため、月に3回、相談可能)。
要望や困りごとなどがある際は、各地区6人の行政相談委員に相談ください。

問 宮崎行政監視行政相談センター

☎09885-24-13370

国民健康保険(国保)の健全な運営に協力ください

国保は、病気やけがをしたときに、医療費などの負担を軽くするため、全ての加入者がお金を出し合って、互いに助け合う制度です。

今回は、国保の運営に大きな影響を与える医療費の現状や、国保税の状況について紹介します。

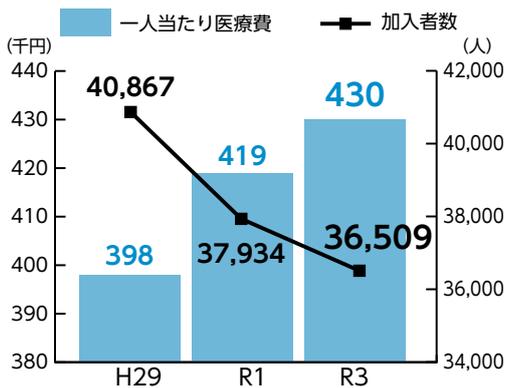
◎問い合わせ 保険年金課 ☎23-2127



増え続ける医療費

国保の加入者数が年々減少する一方で、国保加入者の高齢化や医療技術の高度化に伴い、1人当たりの医療費は増加傾向にあります。令和3年度の1人当たりの医療費は約43万円となっています。

国保加入者数と一人当たり医療費の推移



医療費の抑制のために

◎定期的な健康診断の受診

特定健診や人間ドックなどを定期的に受診し、病気の早期発見や早期治療を心掛けましょう。

◎医療費通知書の確認

市は、治療にかかった医療費額を年6回通知しています。自己負担額を確認して、医療費に対する関心を高めましょう。

◎ジェネリック医薬品の利用

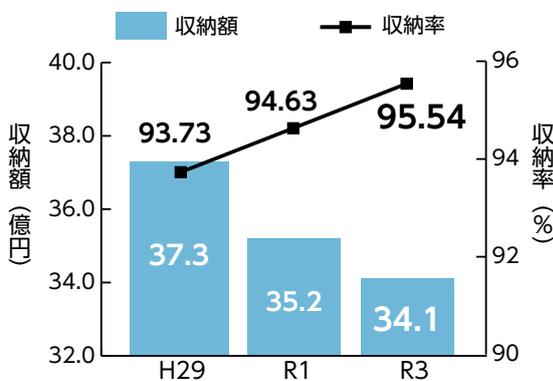
新薬に比べて価格が安いいため、支払う代金の軽減や医療費全体の抑制にもつながる「ジェネリック医薬品」を利用しましょう。

※ジェネリック医薬品は、新薬と同じ有効成分で作られていて、同等の効果があります。また、味や臭いの改善、保存性の向上など、さらに工夫されたものもあります。

国保税の収納率・収納額

国保税の収納率は年々上昇しています。令和3年度は95.54%で、過去最高の収納率を達成。しかし、加入者数の減少に伴い、収納額は減少傾向にあります。

国保税の収納額および収納率の推移



国保税確保と税負担の公平性を保つための取り組み

◎夜間窓口の設置

毎週木曜日(祝日を除く)に、19時まで時間を延長して、納税相談を行っています。

◎納税お知らせセンターの開設

センターでは滞納者に直接電話で納付を促します。

口座振替の促進

国保税の納め忘れを防ぐため、口座振替を促進していて、4月からWebでの申し込みができるようになりました。申し込み方法など詳しくは、保険年金課にお問い合わせください。

◎財産調査・差し押さえによる滞納処分

滞納者に対して、財産の調査に基づいて、預貯金など財産の差し押さえを行っています。

マイナンバーカードの健康保険証利用が始まっています

令和3年10月からの本格運用に伴い、利用できる医療機関なども順次増えています。

利用には事前登録が必要です。セブン銀行ATMやパソコン、スマートフォンを利用してマイナンバーカードから申し込みください。また、保険年金課や各総合支所、各地区市民センターでも登録補助を行っています。

※これまで通り健康保険証でも受診可能



11月9日から

秋の全国火災予防運動が始まります



昨年中、都城管内において、86件の火災が発生し、3人の死者と8人の負傷者が出ました。これから空気が乾燥し、火災が起きやすい時期を迎えます。火の元には十分気を付けましょう。

◎問い合わせ 消防局総務課 ☎22-8882

※火災の問い合わせ(自動音声) ☎22-8500

主な火災原因

都城管内では、たき火が6年間連続で火原因の第1位。令和3年は24件発生していて、たき火が原因で死者が発生した火災も起きています。

火災防止対策

- ・ごみの屋外焼却は原則禁止
- ※屋外焼却を発見したら、環境政策課(☎23-2130)や各総合支所地域生活課に連絡ください
- ・家庭から出るごみや草木類は適正に分別し、指定袋でごみ集積場に持ち出します

11月9日は119番の日

火災や救急を通報する上で、一番重要なポイントは、真っ先に「消防車や救急車が向かう場所」を伝えることです。消防局指令課では、119番通報が入ると、災害場所に近い消防署や分署に出動指令を出します。そのため、消防車や救急車を1秒でも早く現場に向かわせるには、いち早く場所を特定する必要があります。まずは、住所や目標となる建物、交差点などを落ち着いて正確に伝えてください。

「ケース①住所が分かる場合」

住所を番地まで伝えてください。

「ケース②住所が分からない場合」

目標物を探しましょう。建物や交差点、バス停、橋の名前などを伝えてください。

「ケース③住所も分からず周りに何もない場合」

スマートフォンからグーグルマップを開き、マップの中から自分の位置をタップして、位置情報を取得。緯度と経度を伝えてください。



119番通報について知ろう

消防局では、YouTubeチャンネル「動画都城市」で119番通報の注意点をまとめた動画を配信しています。QRを読み込むか「都城119」と検索ください。



税金は納付期限までに納めましょう

市税は、福祉や教育、生活環境整備など行政サービスを行うための重要な財源です。私たちが健康で豊かな生活を送るために、必要な費用をまかなっている税金。納付期限までに納付しましょう。

◎問い合わせ 市税について 納税管理課 ☎23-2126
 国民健康保険税・後期高齢者医療保険料について 保険年金課 ☎23-7144
 介護保険料について 介護保険課 ☎23-2596



納期内納付と自主納付が原則

市が扱う税金には、市県民税や固定資産税、軽自動車税、法人市県民税のほか、国民健康保険税などがあります。

税金は、納期内納付と自主納付が原則です。

納税は便利な口座振替で

納付忘れを防ぐには、口座振替が便利です。市では今年度から、パソコンやスマートフォン、タブレット端末などインターネットを利用した「Web口座振替受付サービス」を開始。口座振替依頼書の記入や届出印が不要で、金融機関や市役所に出向く必要もなく、簡単に申し込みできます。

利用できる金融機関など詳しくは、市ホームページを確認ください。
 ※従来通り、市内の金融機関窓口での申し込みも可能です



納付忘れも滞納です

納付期限までに納税しないことを「滞納」といいます。うっかりや不注意による納付忘れであっても、「滞納」になります。

「納」になります。納付期限を過ぎると本税のほか、督促手数料や延滞金も併せて納めなければなりません。

期限までに納付できないとき

病気や失業、災害など、やむを得ない理由で納付が困難になった人のために、納税相談を随時行っています。納付が困難になった場合は、そのまま放置せず、早めに相談ください。

毎週木曜日は、納税管理課と保険年金課で19時まで夜間相談を受け付けています。

滞納処分されます

税の公平性を保つため、国税徴収法などで定められているのが滞納処分です。滞納の状態が続くと、滞納している人の財産(預貯金や給与、生命保険、不動産など)を差し押さえて、滞納している市税に充当します。場合によっては滞納者宅の捜索や自動車のタイヤロックを行い、公売します。滞納処分は、本人承諾の有無にかかわらず行います。



差し押さえ物品公売会

勤めている人の納付方法

会社などに勤めている人の市県民税は、特別徴収制度による給与差引きになっています。特別徴収制度は、雇用主が従業員の給与から預かって納付する制度です。雇用主の皆さんは、納付期限までに納付してください。

雇用主の皆さんへ

調査協力をお願いします

従業員が市税などを滞納している場合、会社に給与などの調査を行うことがあります。調査への協力をお願いします。

11月以降の税金および保険料の納付期限

税目 / 納期	11/30 (水)	12/26 (月)	1/31 (火)	2/28 (火)	3/31 (金)
固定資産税		●		●	
市県民税			●		
国民健康保険税	●	●	●	●	●
後期高齢者医療保険料	●	●	●	●	
介護保険料	●	●	●	●	

目指せ80歳で20本の歯！

11月8日はいい歯の日

◎問い合わせ 学校教育課 ☎23-2186



一度むし歯になると、二度と元の健全な歯には戻らないと言われていきます。生涯にわたり健康な歯を保つため、子どものときからむし歯予防に取り組みましょう。

児童のむし歯罹患本数

本市の令和3年度の12歳児一人当たりの平均むし歯本数は1・49本で、全国平均の0・63本、県平均の0・90本に比べ、むし歯の罹患本数が高くなっています。令和2年度の1・58本よりは減少したものの、県内26市町村で6番目に高い現状です。

むし歯予防の取り組み

市教育委員会では、市内の小・中学校で歯の保健指導や歯磨き指導、歯科検診を実施。市内小学校のモデル校で、保護者が希望した児童に対し、フッ化物洗口を行っています。フッ化物は、歯の表面を強くし、むし歯菌の働きを弱める効果が期待されます。



INTERVIEW



都城歯科医師会
地域保健母子・
学校歯科担当理事
稲田 英三郎さん

子どもが成長していく上で、生活に占める「食事」の比重は、とても大きいのではないのでしょうか。「もぐもぐ何でも食べられる」からこそ、家族や友だちとの会話を楽しみながらの「食事」に夢中になって、健やかな成長・発育が促されます。

そして、このような食事の基礎にあるのが、「むし歯のない歯」「きれいなお口の中」です。だからこそ、「フッ化物の入った歯磨き剤を使用した歯磨きの習慣」や、「早期歯科治療・定期的な歯科医院の受診」がとても大切です。子どものときから健康な歯を保つためにも、気軽に、近隣の歯科医院を受診いただきたいです。

マイナンバーカードを取得して

QUOカード 5000円分 もらおう!

市では、マイナンバーカード取得感謝券の配布期限以降に、マイナンバーカードを初めて取得した市民に、QUOカード5千円分を配布しています。

◎問い合わせ
マイナンバーカードサポートセンター ☎23-2774



市ホームページ

◎配布対象・配布方法

次のいずれかに該当する人に配布しています。

① 8月2日(火)から10月31日(月)までにカードを初めて取得した市民
対象者宅へ郵送

② カードを取得していて、8月2日(火)から10月31日(月)までに本市に転入した市民
対象者宅へ郵送

※カードの継続利用の手続きを済ませていない人が対象

③ 11月1日(火)以降にカードを初めて取得または申請した市民

カード交付または申請時に窓口で手渡し

※申請時にQUOカードを受け取るには条件があります。詳しくは、市ホームページを確認ください

④ カードを取得していて、11月1日(火)以降に本市に転入した市民

転入届時に窓口で手渡し
※同時にカードの継続利用の手続きが必要

Point

マイナンバーカードは申請から取得まで1カ月〜1カ月半程度かかります。QUOカードの受取を希望する人は、**令和5年2月15日(水)までにマイナンバーカード申請**をお願いします。

- ◎配布額 1人5千円分
- ◎配布期間 11月1日(火)〜令和5年3月31日(金)
※QUOカードの利用に有効期限はありません
- ◎使える店舗 QUOカード加盟店(コンビニエンスストア、一部の書店など)
※利用前に店舗を確認ください



注意ください

新型コロナウイルス感染症防止
 今後開催予定の催しや講座などは、中止または延期となる可能性があります。参加予定の人は、主催者に開催の有無を必ずご確認ください。

募集

成人記念ロードレース大会参加者

●日時 1月15日(日) 8時30分～
 ●スタート・ゴール場所 都城運動公園陸上競技場

●種目・対象

【男子】	800㍓	小学1・2年生
	2㍓	小学3～6年生
	5㍓	中学生、高校生、一般、壮年

【女子】	800㍓	小学1・2年生
	2㍓	小学3～6年生
	3㍓	中学生、高校生、一般、壮年

●費用 高校生以下600円
 一般・壮年1500円

●申込 12月8日(木)までにメールで

y_hibiki0418@yahoo.co.jp

●問い合わせ 都城市陸上競技協会事務局

mac_3550@yahoo.co.jp

ぼんちくんサンタがやってくる!

事前に預かったクリスマスプレゼントを、自宅に届けます。

●日時 12月23日(金)・24日(土)
 17時～20時

●定員 6組 ※抽選有り

●申込方法 11月30日(水)までに市ホームページから申し込み

●問い合わせ みやこんじょPR課
 ☎23-2615



催し

芸術文化協会加盟団体イベント

【健康麻雀体験会(無料)】

●日時 11月15日(火)・17日(木)
 13時～16時

●場所 小松原地区公民館

●問い合わせ 健康麻雀同好会(吉元)
 ☎090-1169-5027

市民吹奏楽団定期演奏会

●日時 11月20日(日) 14時～

●場所 総合文化ホール

●費用 中学生以上500円

●問い合わせ 都城市民吹奏楽団(白谷)
 ☎080-5265-9729

歴史講演会 都城のソラがはじくー 古代諸島の物語(無料)

●日時 12月10日(土) 14時30分～

●場所 ホテル中山荘

●問い合わせ 南九州文化研究会(田代)
 ☎090-2397-3125

そお・みやこんじょジオガイドクラブ

栗野岳登山

●日時 11月20日(日) 9時～15時

●集合場所 霧島アートの森 枕木階段駐車場(湧水町木場)

※8時30分集合

●対象 小学生以上

※小学生は保護者同伴

●定員 30人 ※申し込み順

●費用 一般千円、中学生以下300円(保険・ガイド料含む)

●その他 登山に適した服装で雨具や水筒、弁当などを持参

●申込 11月18日(金)までの17時～20時にそお・みやこんじょジオガイドクラブ(宮川)
 ☎090-3797-3845

秋の霧島ジオパーク・ウォーキング(約12㍓)

●日時 12月10日(土) 9時～15時

●集合場所 母智丘公園駐車場

※出発地までバス送迎有り

●行程 大川原キャンプ場↓悠久の森↓桐原の滝↓三連轟↓溝ノ口多目的広場↓中谷小学校

※変更の可能性有り

●定員 20人 ※申し込み順

●費用 1500円(保険・昼食代含む)

●申込 都城観光協会 ☎23-2460

ふれあい映画祭(無料)

映画をきっかけに、人権について考えてみませんか。

●日時 11月23日(水) 13時30分～

●場所 総合文化ホール

●上映内容 「映画 すみっこぐらし 青い月夜のまほうのこ」ほか

●申込方法 11月18日(金)までに市ホームページから申し込み

●問い合わせ 生涯学習課 ☎23-0962



都城島津家御入部記念史跡めぐり

●日時 12月11日(日) 9時～16時

●集合場所 都城島津邸駐車場

●定員 20人 ※応募多数の場合抽選

●費用 千円(入館料や昼食代、資料代などを含む)

●申込 11月27日(日)までに電話または

ファクスで都城島津邸

☎23-2116 FAX 36-4019

申は申し込み、問は問い合わせ

講座・教室

青少年育成・家庭教育講演会(無料)

- 日時 11月15日(火) 10時～12時
- 場所 総合文化ホール
- 内容 人気育児漫画画家・イラストレーターの高野優さんによる「子は育ち親も育つ～楽しまなくっちゃもったいない!～」の講演
- ※保護者向け。子どもの参加も可能
- 申込方法 11月9日(水)までに市ホームページから申し込み
- ※申し込み順
- 問 生涯学習課 ☎23-19545



認知症家族支援「なごみ会」(無料)

- 日時 12月10日(土) 13時～15時
- 場所 未来創造ステーション
- 内容 認知症患者への作業療法
- 対象 認知症患者を介護する家族
- 定員 20人 ※申し込み順
- 申込方法 12月8日(木)までに都城コア学園 ☎38-4811



生涯学習ボランティア指導者認定講習会(無料)

生涯学習課が主催する教室などで、趣味や特技を生かし指導者として活動してみませんか。

- 日時 11月16日(水) 14時～
- 場所 ウエルネス交流プラザ
- 対象 絵画や工作、手芸、料理、美容、楽器、パソコンなどの資格または指導経験がある人
- 準備物 指導分野の資格を証明するもののコピー、印鑑、筆記用具
- 申込方法 11月14日(月)までに生涯学習課 ☎23-10962

おしゃべりがんサロン ルピナスの会(無料)

がんに関する相談や悩みなど自由におしゃべりできる交流の場です。

- 日時 11月17日(木) 13時30分～14時30分
- 場所 都城医療センター
- 対象 がん患者および家族など
- 講師 がん化学療法看護認定看護師
- 内容 治療中の外見変化が気になる方へ、脱毛のケアについて
- ※要申し込み
- 申込方法 都城医療センター内相談支援センター ☎0120-411-329

認知症講演会(無料)

- 日時 11月26日(土) 13時～15時30分
- 場所 中央公民館
- 内容
 - ・都城コア学園の学生らによる若年性認知症をテーマにした劇
 - ・「オレンジカフェみやこんじょ」代表の前田薫さんによる講演
 - ・「認知症サポート杏行の会」代表の福田人志さんによる講演
- 定員 100人 ※申し込み順
- 申込方法 11月24日(木)までに都城コア学園 ☎38-4811

あなたのなりたい夢応援セミナー(無料)

- 日時 11月27日(日) 10時～12時
- 場所 祝吉地区公民館
- 講師 クリーンエンジェル代表 堀内真弓さん
- 内容 あなたの夢引き寄せる講座
- ～受験・就活バージョン～
- 対象・定員 ひとり親家庭で小学5年以上・30人
- ※申し込み順。詳しくは、主催者のホームページを確認ください
- 問 都城市母子寡婦福祉連絡協議会 talkcafe.mj@gmail.com



子育て支援センター 今月のオススメ行事

※その他の行事は、子育て支援センターのホームページでも確認できます



都城市子育て世代活動支援センター(ぶれびか)

☎36-5858

子育て講座「母乳の効能・卒乳・断乳について」

- 日時 11/25(金) 10時30分～11時30分
- 定員 15組 ※申し込み順

山之口地域子育て支援センター ☎57-3298

散歩の日

- 日時 12/6(火) 11時～ ※要申し込み

山田地域子育て支援センター ☎64-3171

子育て講座 クリスマスカードづくり

- 日時 11/22(火) 10時～11時
- 定員 7組 ※申し込み順

東部地域子育て支援センター エンゼル

☎26-9587

言語聴覚士 あっ子先生のことばの部屋

- 日時 12/6(火) 10時30分～11時30分
- 定員 8組程度 ※申し込み順

高崎地域子育て支援センター たんぽぽ

☎62-0027

楽しく作ろう年賀状

- 日時 12/14(水) 10時30分～11時30分
- 定員 7組 ※申し込み順



講座・教室

バレーボールクリニック(無料)

●日時 12月10日(土)

9時～12時15分

●場所 早水公園体育文化センター

●対象 市内および三股町内のバレーボールチームに所属する小学生

●定員 70人 ※申し込み順

●その他 スポーツ安全保険要加入

●申請 11月30日(水)までに電話やファクス、メールでスポーツ政策課

☎23-9546 FAX23-6365

sports@city.miyakononoji.miyazaki.jp

生涯学習課主催の教室

【親子パン教室】

●日時 ①12月10日(土) 10時～13時

②12月17日(土) 10時～13時

●場所 まちなか交流センター

●定員 6組 ※5組以上で開催。

申し込み順

●学習料 各回2千円

●準備物 エプロン、三角巾、タオル、牛乳パック

●申請 11月30日(水)までに生涯学習課

☎23-0962

23-0962



お知らせ

利用してみませんか

シルバー人材センター

同センターではさまざまな仕事を

受け付けています。仕事の内容によ

り費用は異なります。

●業務内容 空き家管理、賞状や卒

業証書などの筆耕、家事援助、墓

の管理(清掃、供花、墓参り代行)、

通院時の病院での付き添い、ちらし

などのポスティング、電球交換、カー

テンの付け替え、会員派遣(介護施

設や製造業、飲食店など)

※会員も随時募集しています

●申請 都城市シルバー人材センター

☎25-1000

令和4年

社会保険料(国民年金保険料)

控除証明書の送付

1月1日から9月30日までに、国

民年金保険料を納付した人を対象に、

控除証明書を11月上旬に送付します。

確定申告の際に使用ください。

※再発行は、都城市年金事務所へ連絡

ください

●申請 都城市年金事務所

☎23-2571

23-2571

未来のために減らそう！ プラスチックごみ

プラスチックごみの一部が不適正な処理のため、海洋へ流出しています。

このままでは、2050年までに魚の重量を上回るプラスチックが海洋環境に流出することが予測される

など、地球規模での環境汚染が懸念されています。

●問い合わせ 環境業務課

☎24-5560

増え続ける

海洋プラスチックごみ

プラスチックは軽量で形状を変化させやすく丈夫なことから、生活のあらゆる場面で使われています。

大量生産されたプラスチックは、ごみになる量も非常に多く、中には使い捨てやポイ捨てにつながり、特に屋外に捨てられたプラスチックが雨や風によって河川に入り海へ流れ出ています。時には、そのプラ

スチックをウミガメやクジラが誤食し、死に至ることもあります。

プラスチックごみを減らす

ためにできること！

・買い物にはマイバッグを使用する

・マイ箸、マイボトルを使用する

・使い捨てのプラスチック製コップやスプーン、フォーク、ストロウの使用を減らす

・ポイ捨てしないで、ルールに従って正しく分別する

使い捨て型社会から

循環型社会に変える4Rの推進

4R(フォーアール)とは、ごみを減らし、限りある資源を大切に、環境に優しい社会をつくるため

の重要な取り組みです。

・リデュース ごみを減らす

・リデュース ごみになるものを断る

・リサイクル 再生利用する

・リユース 繰り返し使う



申は申し込み、**問**は問い合わせ

電力・ガス・食料品等価格高騰 緊急支援給付金

●**対象** 次のいずれかに該当する世帯の世帯主

① 住民税非課税世帯

世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税または免除されている世帯

※基準日 令和4年9月30日

② 家計急変世帯

①以外の世帯で令和4年1月～12月の期間に予期せず家計が急変し、①の世帯と同等程度にあると認められる世帯

※①②ともに、住民税均等割が課税

された者の扶養親族等のみで構成される世帯は該当しません

●**支給額** 1世帯当たり5万円

● 申請方法

①の世帯は、市から対象世帯へ11月中に確認書を送付予定。確認後、返送ください

②の世帯は、福祉課で申請受付予定。なお、令和4年1月～9月に家計が急変し、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を受給した世帯には、11月中に案内文書を送付予定

※詳しくは、市ホームページを確認ください



申問 都城市価格高騰緊急支援給付金担当 ☎ 36-8425

農業者年金に加入しましょう

農業者年金は、年金保険料とその運用益が原資の積立方式の終身年金で、社会保険料控除の税制優遇措置もあります。

● 対象

① 国民年金第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の人

② 国民年金任意加入者で、年間60日以上農業に従事する60歳以上65歳未満の人

● 保険料

月額2万円から6万7千円までの間で、千円単位で選択できます。また認定農家などの担い手は、

国の保険料の助成を受けられます

● その他

80歳までに死亡した場合は、一時金を遺族に支給します

問 農業委員会事務局

☎ 23-7868

各総合支所産業建設課

野焼きは火入れ許可が必要です

田畑のあぜなどを野焼きするとき、10人以上の防火体制を整え、10日前までに市に火入れ許可申請を行い、許可を受けてください。

また、火入れの際は消火器具を準備して、火災を発生させないよう注意ください。

申問 森林保全課 ☎ 23-2152



台風14号の爪痕

令和4年台風第14号により、被害を受けられた皆様に、心からお見舞い申し上げます。 ◎問い合わせ 危機管理課 ☎ 23-2129

【人的被害】 死者 1人
【住宅被害】 半壊 136棟、一部破損 69棟、床上浸水家屋53棟、床下浸水家屋75棟
※半壊には床上浸水家屋 131棟を含む。一部破損には床上浸水家屋 12棟、床下浸水家屋 21棟を含む

【田・畑被害】

- ・農業 260548千円
- ・畜産 194468千円

【道路・河川被害】 道路 189カ所、河川 14カ所 など

※被災者への支援策は暮らしの情報10月15日号に掲載しています。最新の情報は市ホームページを確認ください。



- ①山之口町道路のり面崩落、
- ②大島畠田遺跡付近冠水、
- ③下川東災害ごみ置き場、
- ④都島町道路冠水、⑤下川東浸水住宅



お知らせ

配合飼料購入費用の一部を支援します

物価高騰の影響により上昇した配合飼料価格について、購入費の一部を支援します。

●対象 市内に住所を有し畜産業を営む農家または法人

※対象者には、案内を送付済み。対象者で案内が届いていない場合は、連絡ください。

☎ 畜産課 23-2769

都城市プレミアム付スマイル商品券(第3弾)の販売・有効期限は1月31日(火)までです

商品券の買い忘れや使い忘れに注意ください。また、購入引換券記載の購入可能セット数を分割して購入することはできません。

※詳しくは、市ホームページを確認ください

☎ スマイル商品券事務局

23-8078



ご存知ですか「検察審査会」

検察審査会制度は、検察官が事件を裁判にかけなかったこと(不起訴処分)の是非を、選挙権を有する国民の中から「くじ」で選ばれた11人の検察審査員が審査する制度です。

令和5年度の候補者に選ばれた人からは、11月中旬に検察審査会事務局から「検察審査員候補者名簿への記載のお知らせ」が届きます。

☎ 宮崎検察審査会事務局

0985-6815120

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

発熱などの症状があるときは

宮崎県在住者(長期滞在者含む)で64歳以下かつ基礎疾患のない人や重症化リスクの低い人は「宮崎県陽性者登録センター」からウェブで抗

原検査キットの配布を申請ください。自宅へ検査キットを配送します。

☎ 県陽性者登録センター(9時~18時 土・日曜日、祝日も対応)

0570-0891050

65歳以上の人、または、基礎疾患を有する人で、受診や相談する医療機関に迷う場合は、県の「新型コロナウイルス感染症・受診相談センター」に連絡ください。

☎ 新型コロナウイルス感染症受診・相談センター(24時間対応)

0985-7815670

聴覚に障がいのある人や音声での相談に不安がある人

☎ 0985-4412616

TOPIC

まちなかイルミネーション 2022開催!

●点灯期間 11月19日(土)~1月15日(日) 17時~22時

※11月19日(土)のみ18時~

●点灯場所 Mallmall、ウエルネス交流プラザ、各商店街、都城西駅、都城駅など

【点灯式】

●日時 11月19日(土) 17時45分~

●場所 まちなか広場

☎ まちなかイルミネーション事務局(商工会議所内) 23-0001

休日急病診療機関

●診療時間 9:00~18:00

※歯科は17:00まで

◎みやざき医療ナビも利用ください



みやざき医療ナビ

月日	医療機関名	電話番号
11/13 (日)	久保原田中医院(内・小)	22-7700
	宮永病院(内・胃・外)	22-2015
	鶴木循環器内科医院	26-0008
	一心外科医院(外・胃・肛・内)	52-7788
	いき形成外科ひふ科クリニック	45-0020
	くぼた眼科	26-3100
	永井歯科医院	22-1080
11/20 (日)	ふくしまクリニック(内・消・小)	46-5001
	大岐医院(内・胃)	57-2025
	都城明生病院(内・泌)	38-1120
	とまり内科外科胃腸科医院	52-1135
	よしかわクリニック(麻・整・内)	23-9384
	岩下耳鼻咽喉科	51-1187
	中崎歯科医院	62-5030
11/23 (水)	原田医院(内・小・外)	26-3330
	柏村内科	22-2616
	田中隆内科(内・泌)	52-0301
	都城フォレスト・クリニック脳神経外科(脳)	80-4313
	ながはま整形外科	46-7188
	たき心療内科クリニック(心内・精・神内)	46-9191
やすひさ歯科医院	39-5900	

※診療機関は変更することがあります

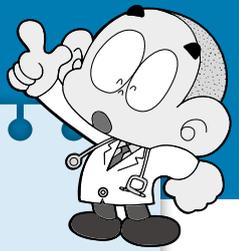
詳しくは、テレホンサービス(医師会 ☎23-5555、歯科医師会 ☎25-4100)で確認ください

●休日当番薬局

11/13(日)	ハートハンズ、プリマリー、コアファーマシー、トロン薬局年見、たかお、さわやか
11/20(日)	大光、前田町椎の木、三股マリンバ
11/23(水)	白山、日研、サンライト川東、みやこ、わかば

がん検診を受けよう!

◎問い合わせ 健康課 ☎23-2765



Vol.30

健康ひとくちメモ

お口の健康を保ちましょう!

歯は、食べ物を細かく砕いて消化することはもちろん、発音の手助け、体の姿勢・バランスの保持など、健康に生活を送る上で、欠かせない役割を果たしています。

また、口の健康は体の健康と密接に関わりがあり、例えば、歯周病は糖尿病や認知症、肺炎などとも大きく関係しています。

口の健康を保つことは病気の予防や悪化を防ぐだけでなく、食事を楽しめたり自然と笑顔を作ることができたりと、うれしい効果が多くあります。定期的に歯科検診に行き、口腔ケアを行って健康に過ごしましょう。

12月の巡回がん検診(要予約)

【乳がん検診】

◎対象 40歳以上の和暦で奇数年生まれの女性または無料クーポン券対象者

◎日程・場所

12/1(木) ①②コミュニティセンター

◎受付時間 ①9時～11時30分、②13時～15時30分

◎検診料 2千円

【胃がん検診】

◎対象 40歳以上の男女

◎日程・場所

12/15(木) 祝吉地区公民館

◎受付時間 8時30分～10時30分

◎検診料 1400円

【肺がん(予約不要)・大腸がん検診】

◎対象 40歳以上の男女

◎日程・場所

12/15(木) 祝吉地区公民館

◎受付時間 8時30分～11時

◎検診料 肺がん検診:無料、大腸がん検診:500円

【特定健診】

◎対象 40歳以上の都城市国保加入者、後期高齢者医療保険加入者(予約時に要件を確認します)

※今年度最後の特定健診です(医療機関は10月末で終了)

◎日程・場所

12/15(木) 祝吉地区公民館

◎受付時間 8時30分～11時

◎健診料 無料

◎ あなたの年代は? (○をつけてください)

10代 ・ 20～30代 ・ 40～50代 ・ 60代以上

◎ あなたの関心のある定番コーナーを教えてください(複数回答可)

- がん検診を受けよう!
- 企業の力
- 国際交流員のひとりごと
- 美術館情報
- 歴史探訪
- 都城島津伝承館だより
- Let's みやこんじょい
- おすすめ図書
- まちなかdeわくわく
- 都城フィロソフィ
- 安全・安心情報
- NPOのイベント情報

◎ 11月号を読んだのわたしの一言

ご協力ありがとうございました。

※応募者の個人情報は、当選者発表と商品発送、質問などの回答以外には利用しません

9月号に寄せられた お便り

このコーナーでは、「わたしの一言」の中から一部を紹介します。また、皆さんから寄せられた意見を、今後の広報紙に生かしていきます。

ふるさと納税が地域活性化につながっていることは知っていましたが、具体的な内容が知れてとても感心しました。子育て真っ最中ですが、幅広く活用していて、ありがたいと思いました。

(LINE投稿 食いしん坊さん)

防災の日の記事を読んで、備蓄品や避難所の再確認ができました。何も起こらないことが一番ですが、もしもの時にしっかり対応できるように、今後も気に掛けていきたいです。

(LINE投稿 なんさん)

「ごみを減らしてずっと暮らしたい都城」を読んで、一人一人が心掛ければ、大きな成果が出ると思いました。

(野々美谷町 Y・Kさん)

コロナ禍、子どもたちの楽しそうな姿にほっこりしました。都城のふるさと納税も右肩上がりです。これからはますます元気な都城になることを願っています。

(LINE投稿 ひささん)

点線に沿ってお切りください(郵便はがきでも可)

企業の力

Vol.26

株式会社
桐生食品

☎ 22-3477



石崎社長(中央)と従業員の皆さん

昭和34年の創業以来、食肉卸売業を中心に事業を展開してきた株式会社桐生食品。現在、給食センターをはじめ南九州圏域の取引先を中心に、加工した宮崎県産の牛・豚・鶏肉を提供しています。

代表取締役社長として同社をけん引するのが、石崎光社長です。平成12年に同社に従業員として入社した石崎社長は、営業職などを経て平成27年に代表取締役社長に就任。以来、販路を開拓し、事業

拡大に努めてきました。

昨年8月には、新たに飲食部門として肉好きのための洋食店「Legarea」を北原町に開業。本格的なステーキ

料理を提供する

同店では、若い

従業員を中心に

柔軟な発想でメニュー開発にも取り組んでいます。また、今年2月

には都島町に本社および加工場を

移転しました。「食の安心・安全が

重要視される中、HACCPを取り

入れた加工場を新設したこと

で、衛生面が大きく改善した。今

後、ますます安心・安全な食材を

提供していきたい」と語る石崎社

長。「今後は、自社オリジナルの

付加価値を付けた商品開発にも力

を入れ、海外も見据えた販路拡大

を目指していきたい」と笑顔を見

せていました。



Legarea Instagram



POST CARD

8 8 5 8 5 5 5

63円切手をお貼りください

都城市役所 秘書広報課 行

(広報 都城 No.203 2022年11月号)

フリガナ

氏名

ペンネームまたはイニシャル

住所 □□□□□□□□

電話番号 () -

▶点線に沿ってお切りください(郵便はがきでも可)

今月の読者プレゼント



【Xmas ショコラスPECIAL(5号) 2人】

商品提供事業者

アトリエショパン早鈴店(早鈴町19-5) ☎21-1514

アトリエショパンから、クリスマスケーキをプレゼント。チョコスポンジの間に、キャラメルミルクチョコムースとスイートチョコクリームをサンドしたスペシャルなケーキです。※12月24日(土)に受取可能な人に限ります

プレゼントの応募方法

はがきに住所、氏名、電話番号と、11月号を読んだ感想などを書いて〒885-8555まで。

応募者の中から抽選でプレゼントを差し上げます。

◎応募締め切り 11月30日(水) 当日消印有効

◎当選者発表 本紙1月号

◎9月号当選者 増田楓李さん ほか2名

◎9月号応募総数 192通

※市公式LINEとお友だちの人は、プレゼントボタンから応募できます



「三保松原」 (1953年)
和田 英作 作 (油彩・キャンパス)

vol.55
Miyakononojo art museum
市立美術館
都立美術館

和田英作 (1874 ~ 1959) は、現在の鹿児島県垂水市出身の洋画家です。日本近代画家の大家である黒田清輝らに師事し、外光派の画家として活躍する一方、東京美術学校で後進の育成に励みました。

本作のタイトル名でもある静岡にある「三保松原」は、古くからの景勝地で、浮世絵をはじめ絵画でもしばしば描かれてきました。肖像画やバラなどの静物画を得意とした和田は、晩年は富士山を描くため三保に居を構えました。本作では「三保松原」のアイコンである富士山があえて描写されていませんが、このことにより、景勝地ではない、穏やかな日常の一場面が強調される作品となっています。

※本作は12月4日(日)まで開催の特別展で展示中

◎問い合わせ 市立美術館 ☎25-1447

国際交流員のひとりごと



糖葫芦と銭さん

vol.18
せん けいぶん
銭 慧文さん
(中国)

糖葫芦 (タンフールー)

「糖葫芦」は中国のお菓子で、古くは中国旧暦の新年、春節の祭りでよく売られていました。リンゴあめのような見た目ですが、リンゴよりも小さいこの果物の正体は、「サンザシ」です。サンザシの実の食感はサクサクとしていて、味は甘酸っぱく、その酸味に砂糖の甘みがよく合います。中国人の私にとっては、幼少期を思い出させる味です。

糖葫芦の作り方は簡単で、家でも作ることができます。材料は、サンザシと氷砂糖だけです。作り方は、まず、サンザシの種を取り、実を串に刺します。次に、鍋に氷砂糖と水を入れて煮詰め、水あめ状になった氷砂糖でサンザシをコーティングし、乾かせば出来上がりです。最近では、サンザシだけでなく、ミカンやイチゴなどさまざまな果物で作った糖葫芦もあります。ぜひ皆さんも、糖葫芦作りに挑戦してみてください!

◎問い合わせ 国際化推進室 ☎23-2295

歴史探訪!

題目五輪塔

(市指定有形文化財)

高城町有水西久保には、日蓮宗信仰による題目(南無妙法蓮華経)を示す文字が刻まれた五輪塔があります。題目を刻んだものとしては、都城盆地内では唯一です。

五輪塔は、供養塔や墓塔などとして造られる石造物の一種であり、仏教において、万物の構成要素とされる「空・風・火・水・地」の五大思想を、上部から宝珠形・半円形・三角形・円形・四角形としてかたどっています。

通常の五輪塔では、各部の正面に梵字が刻まれています。ここでは、「妙・法・蓮」の文字が見取れます。表面が欠損している円形部と、地面に埋まっている四角形部の文字は確認できませんが、日蓮宗で用いられる題目の一部の「妙法蓮華経」であると考えられ、円形部分には「華」、四角形部分には「経」の文字が刻まれていると推測されます。



題目五輪塔

文化財課 ☎23-9547

都城島津 伝承館だより

都城島津家史料

「木村探元京都日記」

本史料は、江戸時代中期に活躍した鹿児島絵師・木村探元が、太政大臣・近衛家久からの招聘に応じて上京し、京都で過ごした日々のお出来事をつづった日記の写本です。

探元は、享保19(1734)年9月14日に鹿児島を出発し、10月12日に京都へ到着。同月23日、家久に對面しました。その後、近衛家の御用として屏風絵の制作に取り掛かり、同年11月、勅許により「法橋」の位を、そして翌年3月、家久より「大貳」の称号を賜りました。探元にとってこの京都滞在は、絵師としての実績を積み最上の機会であったと言えるでしょう。

さらに日記には、薩摩焼茶入を使用した茶席に関する記載も確認できます。このことから、探元が画業のみならず、茶の湯などの文化的活動への知見を広げていたことがうかがえます。



都城島津邸 ☎23-2116

2022
島津発祥まつり

【明道館パレード】

- 日時 11月23日(水)
11時30分～
- 場所 都城島津邸から神柱公園

【島津荘園】

- 日時 11月23日(水)
11時～17時
- 場所 神柱公園
- イベント内容
甲冑着用体験、乗馬体験、人力車体験、島津荘園のお宝さがし、お雪さんの盃流し、各種ステージイベント

都城島津邸から神柱公園への大行列
津発祥まつりが、3年ぶりに開催！
歴代当主や五口六外城の姫などに扮した行列が、都城島津邸から神柱公園を豪華絢爛に練り歩きます。1日限定の島津村をコンセプトにした「島津荘園」では、歴史体験や出店開催されます。中世から現代まで続く都城島津家の歴史を、間近で体感してみませんか。



観光地や遊び場、イベント、グルメスポットなど、市内で楽しめる場所・モノ・コトを紹介!

都城島津の歴史を感じて幸せ上々

◎問い合わせ
島津発祥まつり実行委員会
☎51-5501



Books of
This Month

11月の
おすすめ図書

◎問い合わせ
市立図書館 ☎22-0239
高城図書館 ☎58-4224

ぼけますから、
よろしくお願ひします。

信友直子(著)・新潮社(出版)
85歳の母が認知症と診断され、そこから93歳の父は初の家事に挑むことに。娘として、時には取材者として、カメラ越しに見つめた老老介護のリアル!

クマさんのドーナツ

みやざき ひろかず(著)
ひかりのくに(出版)
わすれんぼうのクマさんがいました。ドーナツをたべたかったのに、いつのまにかわすれちゃったよ。あるいているうちに、おもいだせるかな?



市立図書館 ●休館日/11月7~11日(蔵書点検)
●開館時間/9:00~21:00

高城図書館 ●休館日/11月1日・8日・15日・20日・22日・23日・29日、12月6日・13日
●開館時間/9:30~18:00

まちなか de わくわく

20万人を深い感動で包んだ
映画監督の講演会を開催!

認知症患者を抱えた家族の内側を描いた、ドキュメンタリー映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。」の監督で、この家族の一人娘でもある、信友直子さんの講演会を開催。市立図書館では、シリーズ2作品を上映します。

※講演会は、都城市人権啓発推進大会のプログラム内で実施
【信友直子監督による講演会(無料・要申込)】

■日時 12月11日(日) 14時~15時30分
■場所 ウエルネス交流プラザ

◎問い合わせ 生涯学習課 ☎23-0962

【「ぼけますから、よろしくお願ひします。」上映会(無料・要申込)】

■日時 12月11日(日) 10時~

【「ぼけますから、よろしくお願ひします。~おかえりお母さん~」上映会(無料・要申込)】

■日時 12月18日(日) 10時~、
13時30分~、15時45分~

■場所 市立図書館

◎問い合わせ
市立図書館 ☎22-0239



©萩庭桂太

LINEにゅーす

◎問い合わせ 総合政策課 ☎23-7161

都城市婚活支援専用LINE スタート!

市では、未婚化・晩婚化による少子化や人口減少対策として、若者の出会いの場を創出するイベントなどを実施しています。

そこで、本市の婚活や恋活について配信するLINEアカウント「都城市 地方創生担当」を新たに開設しました。婚活や出会い創出イベントをはじめ、結婚や出産時の手続きなど幅広い情報を発信していきます。ぜひお友だち登録ください。

@495uycfj



LINEアカウント
「都城市 地方創生担当」



市の提供番組紹介

テレビ番組の案内

◆MRTテレビ(デジタル6ch)

「幸せ上々みやこのじょう」 毎週水曜日
18:55 ~ 19:00

◆BTVケーブルテレビ(デジタル111ch)

「みやこんじょジャーナル」 ※毎回10分間放送
① 6:50 ~ ② 11:50 ~ ③ 16:50 ~
④ 20:50 ~ ⑤ 22:50 ~

ラジオ番組の案内

◆MRTラジオ(AM放送936kHz、ワイドFM90.4MHz)

「みやこのじょうドキドキナビ」
毎週月~金曜日(祝日を除く) 15:30 ~ 15:45

◆シティエフエム都城(FM放送76.4MHz)

「インフォメーションM」 毎週月~金曜日
9:50 ~ 9:55、15:55 ~ 16:00(再)

都城市現住人口

	令和4年10月1日現在	前月比	前年比
世帯数	71,890世帯	(-42)	(510)
人口総数	158,777人	(-164)	(-858)
男性	74,626人	(-41)	(-353)
女性	84,151人	(-123)	(-505)

スマートフォンからも統計情報を確認できます。



※令和2年国勢調査に基づく推計人口

編集後記

本格的にカメラを手にして2年半。カメラは構図やレンズ、設定、加工などで、見た目とは全く異なる世界を表現します。その奥深さは底が知れず、自らの写真の出来に一喜一憂する日々。今後も、めげずにさまざまな写真技法にチャレンジします。(博)

今年から、市ホームページなどウェブに関する業務を主に行っています。そこで実感するのが、広報業務の基礎には「広報紙づくり」があること。ウェブでの文章構成やデザインなども、これまで3年間で学んだ広報紙づくりの全てが生かされています。(奈)

都城ファイロソフィ⑦

◎問い合わせ 職員課 ☎23-2119

第1部 素晴らしい人生を送るために

第2章

正しい考え方を持つ

損得ではなく善悪で判断し、 人間として正しいことを貫く

大きな夢を描きそれを実現しようとするとき、その行動が正しいものであるかを、人間が本来持っている基本的な倫理観に沿って判断する必要があります。

「決まりを守る」「嘘をつかない」「他人を大切にする」などの人間としての基本的な考え方に立ち返るのです。

また、自分だけが良ければいいという自己中心的な考えで仕事を進めていないかを点検しなければなりません。

自分を犠牲にしても他人を助ける「利他の心」を持てば、視野が広がるとともに、周りの人の協力も得ることができます。

利他の心を持って行動することは、最終的に自分の幸せにもつながっていきます。

NPOのイベント情報

新型コロナウイルス感染防止のため、イベントが中止または延期になる場合があります。参加を予定している人は、主催者に開催の有無を必ず確認ください。



詳しくは、市ホームページを確認ください。

こころのバリアフリーコンサート ※要予約(定員60人)

- 日時 11/13(日) 13時30分 ~
- 場所 森の駅 M'sホール

☎H・P・ミュージック・サポート(牧原) ☎080-5210-8144

手仕事体験教室(羊毛でつくろう!) ※要予約

- 日時 11/15(火)・29(火) 10時 ~ 12時
- 場所 高木児童館

☎こじいの森・こどもの時間(中元) ☎38-5325

手しごと結び展「手しごとの楽しみがある暮らし」

- 日時 11/25(金) ~ 27(日) 10時 ~ 16時
- 場所 旧後藤家商家交流資料館

☎高城歴史文化のまちづくりフォーラム(渡邊) ☎58-6900

都城ぼんちスポーツクラブ杯ソフトテニス大会 (団体戦) ※要予約

- 日時 11/26(土) 8時30分 ~
- 場所 都城運動公園テニスコート

☎都城ぼんちスポーツクラブ(神河) ☎58-3232

ガイアの森植樹会 ※12/10(土)までに要予約

- 日時 12/18(日) 10時 ~ 13時
- 場所 どんぐり1000年の森15号地(山之口町)

☎どんぐり1000年の森をつくる会 ☎57-5228(土・日曜日)



市民みんなで
「都城」を盛り上げましょう

令和4年度の寄附控除を受けるための期限は
12月末まで!

都城市ふるさと納税

応援したいまちに寄附することで支援できる「ふるさと納税」。本市は平成27・28年度および令和2年度に、寄附金額で市町村別全国1位となりました。また、令和3年度も寄附金額全国2位の寄附が寄せられ、さまざまな事業の財源として有効に活用しています。

市民の皆さんも、市外の友人や親戚などにお勧めください。一緒に「都城」を盛り上げましょう!

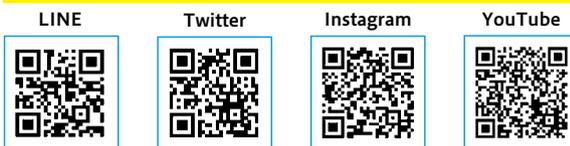


お得な情報満載!
都城市ふるさと納税公式SNSを、ぜひご紹介ください!!

公式SNSあります!



お得な情報やキャンペーン情報更新中



ふるさと納税の使い道などは、ふるさと納税特設サイトを確認ください



【問い合わせ】ふるさと産業推進局 ☎23-2452

広告

広々とした癒しの温泉

観音さくらの里 ☎29-2100
営：7時～21時 休：毎週水曜日

自然豊かな山間のとろみの湯

青井岳荘 ☎57-2177
営：7時～21時 休：第1木曜日

源泉かけ流し憩いの温泉

ラスパたかざき ☎62-5526
営：7時～21時 休：毎週木曜日

冬はあったか～い温泉へ



霧島の裾野に湧き出でる温泉

かかしの里ゆぼっぼ ☎64-3711
営：9時(日曜7時)～22時 休：第2・第4火曜日

ゆっくり貸切風呂

ゆぼっぼ家族湯 ☎64-2131
営：15時(土日祝9時)～22時 休：第2・第4火曜日

かかしの里の閑かな温泉

やまだ温泉 ☎64-2020
営：9時～22時 休：第3水曜日

各施設では新型コロナウイルスの感染防止対策を実施しています。

都城ぼんち地域振興株式会社 <https://miyakonojo-bonchi.com>

